

5月(さつき)になりました

今日から5月です。ゴールデンウィークの合間に2日間だけ学校があります。世間では最大9連休の方もおられると報道されています。太宰府西中学校は暦どおりの休みです。

5月は旧暦で「さつき」と言われていました。由来には諸説あるようですが、1つは田植えをする時期なので「早苗月(さなへつき)」と言われ、それを略して「さつき」になったという説です、もう1つは、稲を植えることを古語で「さ」と言い、田植えの月を「さ・つき」と言ったという説です。どちらの説も、冬が終わり、植物が芽を出し成長する春らしさを表していると感じます。

太宰府西中学校でも、植物がすくすく成長するように、色々な活動をとおして生徒がぐんぐん成長する時期です。特に体育会に向けて、種目説明や係の打合せ、ブロック演技づくり、パネル製作等、様々な取組が始まりました。体育会は単に体育的に活動するだけではなく、縦割りブロックによる異学年の交流であったり、リーダーや係が率先して活動する生徒による主体的な活動であったりします。

これから約2週間の活動をとおして、すくすくと伸びてほしいと思います。

☆ 今日の学校生活の一部を紹介します

○ 体育会の係会がありました



○ 美術部作『5月の黒板アート』です。今月も見事です！

